



脚立の事故に注意しよう！

今回のトピックス

12月は大掃除等で、脚立の使用頻度が増え『転落』『墜落』事故が多くなる月です。改めて脚立使用の基本について確認し、事故を未然に防ぎましょう！

●脚立使用前のチェック

- ・ 開き止め具は効いているか、がたつきがないか
- ・ 踏みさんに『油・泥・塗料等』が付着していないか
- ・ 脚の滑り止めが擦り減ったり、外れていないか
- ・ 『天板に乗るな！』シールを貼っているか

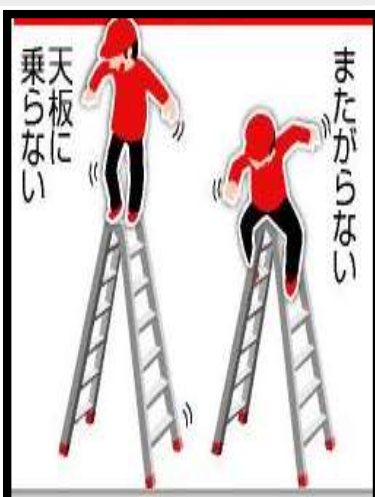


●脚立使用時の設置場所のチェック

- ・ 設置場所は水平か
- ・ 滑りやすい場所でないか
- ・ 足場が柔らかくないか
- ・ 作業方向に正しく向いているか
- ・ 完全に開き、開き止め具が確実にロックされているか
- ・ 作業表示板等で人の出入りや、ドア開閉の注意喚起をしているか

●脚立安全作業の基本

- ・ 二人以上で作業し、作業の高さに関わらずヘルメットを着用する
- ・ 天板に乗っての作業は最も危険！上から2段目以下で作業する
- ・ 脚立は横（踏み面でない方向）の安定性が悪く、またぐ姿勢の作業は行わないようにする



安全衛生の標語には、
『1メートルは一命取る』
というものがあ、足元高さが1メートルあれば、落ち方によっては、命を失うこともありますので、注意が必要です。

